

## 下関市の水道事業ガイドラインに基づく主要背景情報（CI）

背景指標名（CI名）		定義・算出式等	単位	指標の解説	指標値 5年度	
水道事業体のプロフィール	給水人口規模	給水人口区分の定義 ①都道府県・指定都市 ②30万人以上 ③15万人以上30万人未満 ④10万人以上15万人未満 ⑤5万人以上10万人未満 ⑥3万人以上5万人未満 ⑦1.5万人以上3万人未満 ⑧1万人以上1.5万人未満 ⑨5千人以上1万人未満 ⑩5千人未満 ※経営比較分析表（総務省）の類似団体区分を適用	—	給水人口規模、職員数によって水道事業の経営規模が大きく異なります。	給水人口15万人以上30万人未満の水道事業	
	全職員数	年度末の水道事業所属職員数 ※管理者、嘱託を除き、再任用職員を含む	人		146	
システムのプロフィール	水源種別	ダムによるもの		m <sup>3</sup> /日	162,783	
		ダム以外の表流水		m <sup>3</sup> /日	5,017	
		地下水		m <sup>3</sup> /日	10,751	
		原水受水		m <sup>3</sup> /日	0	
		取水能力合計		m <sup>3</sup> /日	178,551	
	給水人口1万人当たりの浄水場数		浄水場数(箇所)÷(給水人口(人)÷10,000)	箇所/10,000人	水源種別や、浄水場などの施設は、水道事業にとって基礎的な構成要素であり、浄水処理費用、施設の維持管理費用などに影響を与えます。	0.50
	給水人口1万人当たりの施設数		施設数(箇所)÷(給水人口(人)÷10,000)	箇所/10,000人		4.87
地域条件のプロフィール	有収水量密度	有収水量(千m <sup>3</sup> )÷給水区域(ha)	千m <sup>3</sup> /ha	地域条件を表す指標の一つです。値が大きいほど効率性が高いといえますが、地域条件を表す指標は、人口や都市化の程度、山地等の地形条件など、水道事業体の経営努力では改善が難しい指標です。	1.06	
	水道メーター密度	水道メーター設置数(個)÷配水管延長(km)	個/km	地域条件を表す指標の一つです。値が大きいほど配水管の効率性が高いといえます。	67.30	
	単位管延長	管路総延長(m)÷現在給水人口	m/人	地域条件を表す指標の一つです。値が大きいほど管(導・送・配水管)の効率性が高いといえます。	7.57	